

取組事例 No.5

燕物産株式会社

設立：1751年 資本金：5,000万円 従業員数：46名
事業概要：金属洋食器の製造、販売

取組

就業規則
の改正

取組 内容

- 近年の**多様な働き方へ柔軟に対応**するため、社員の意見を取り入れながら就業規則の改定を実施
- 就業規則改定について社員の意見も取り入れるため、社員との意見交換を実施。

①目的

- ・社員の**多様な働き方**や**ワークライフバランス**への支援・

②対象

- ・現場、事務など業種を問わず**全社員を**対象

③方法

- ・社労士と経営陣、管理部門担当者による就業規則現状分析と見直し
- ・社員に対して見直し案の説明と意見交換

取組前と その後の 変化

【取組前の状況】

- ・就業規則が何年も改正されておらず、社員の年齢構成の変化や多様な働き方への適応ができていなかった。

【取組後の状況】

- ・就業規則の見直しにより**子育て支援体制の強化**がされたことと、社員との意見交換をしたことにより**社員発信の改善点**も出るようになった。



企業に とっての 効果

【人材定着、人材確保】

- ・企業の子育て支援を推進し、**柔軟な働き方を促進**する環境を整えることで、**人材の定着**に効果がある。
- ・求人情報で福利厚生をPRでき、**人材確保**につながる。
- ・社員自ら職場改善を発信するきっかけとなる。

